



筑波大学は 頑張る社会人を 応援します!!



筑波大学 社会人のための博士後期課程

早期修了プログラム

最短1年で博士号を取得

早期修了プログラムは、一定の研究業績や能力を有する社会人を対象に、標準修業年限が3年である博士後期課程を**最短1年で修了し課程博士号を取得するプログラム**であり、“頑張る社会人”を大学として応援するものです。本プログラムでは社会人として積み重ねてきた研究実績や経験を基にして、指導教員から論文作成の指導を受けて博士論文を完成させます。

また、本学では論文作成と共に学生が達成すべき項目を設定して定期的に評価を行う「達成度評価」を採用し、学生が達成度を確実に確認できるように配慮しています。併せて学位プログラム自体が評価を受けることなどで、授与する学位の質を保証しています。



■ 早期修了プログラムを履修するためには

早期修了プログラムは「一定の研究業績」や能力を有する社会人の方を対象としています。大学院入試合格後、入学手続きまでの間に、研究群又は学位プログラム指定の書類を提出し、早期修了プログラム適用の審査を受けることになります。研究群又は学位プログラムの指定する書類は、

- 希望者概要（履歴書、最終学歴における専門分野、業務内容と志望分野の関係等）
- 業績リスト（早期修了プログラム審査要件に関わるもの）
- 達成度に関する自己評価書
- 博士論文の構想

等であり、これらの書類を基に「一定の研究業績」を有する者か否かを判断します。なお、必要に応じて面接を課す事になりますが、審査及び審査手続き書類の詳細は、入学試験合格通知書と一緒に送付いたします。

この審査において早期修了プログラムの履修が適当でないと判断された場合は、通常の入学として取り扱われますので、課程修了のためには、標準3年の在学が必要となります。ただし、通常の入学となった場合においても、在学中に優れた研究業績を挙げたと認められる場合は、従来の早期修了制度の適用が可能となりますので、その場合においては、3年未満（1年数ヶ月から2年数ヶ月）での修了が可能です。

なお、早期修了プログラムを履修する者が、勤務先の都合等により1年間で修了できなかった場合には、引き続き在学し、課程修了を目指していただくことになります。この場合にも、3年未満での修了が可能です。また、現職の都合等により休学も可能となっております。

■ 対象とする方及び早期修了プログラム審査要件

「一定の研究業績」や能力を有する社会人の方が対象です。具体的には、各学位プログラムが定める「早期修了プログラム審査要件」を満たす方が、大学院入試合格後に行われる早期修了プログラム履修審査を受けることができます。

各学位プログラムが定める審査要件については、別紙「早期修了プログラム審査要件」または早期修了プログラムウェブサイトをご参照下さい。

早期修了プログラムウェブサイト

TOP>入試情報>プログラム審査要件

<https://www.souki.tsukuba.ac.jp/sinsa/>



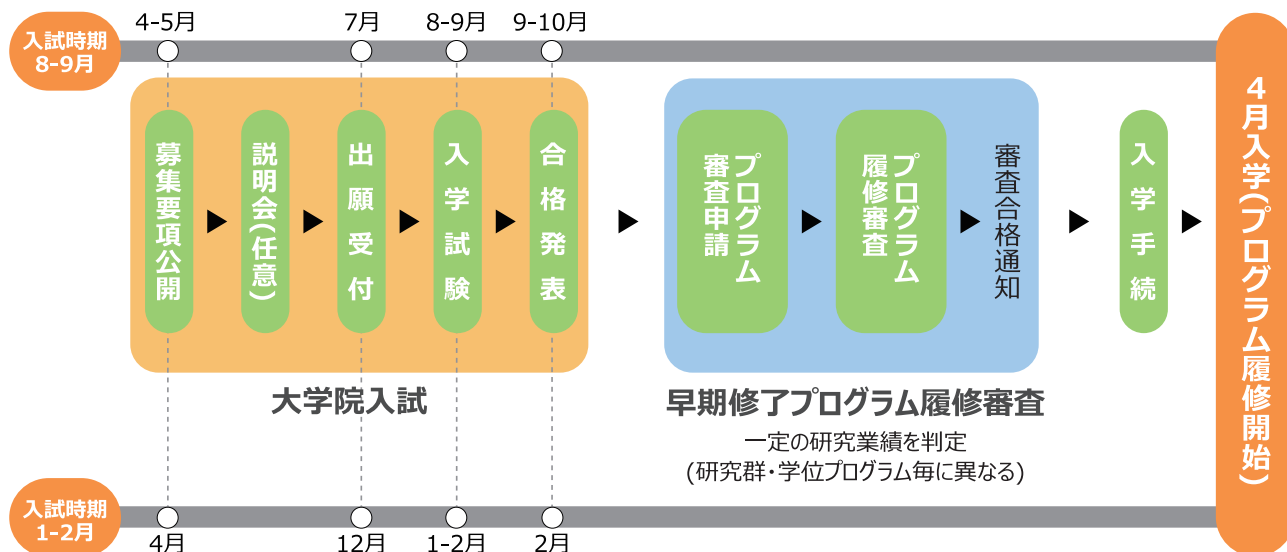
◀スマホの方は
こちらから



入学までの流れ

大学院入試合格後、早期修了プログラム履修審査を受けることとなります。

【4月入学の例】



実施研究群・学位プログラム

筑波キャンパス【募集要項】 <https://www.ap-graduate.tsukuba.ac.jp/>

実施研究群	実施学位プログラム
数理物質科学	数学 物理学 化学 応用理工学(電子・物理工学サブプログラム 物性・分子工学サブプログラム NIMS 関係物質・材料工学サブプログラム)
システム情報工学	社会工学 リスク・レジリエンス工学 情報理工 知能機能システム 構造エネルギー工学
生命地球科学	生物学 農学 生命農学 生命産業科学 地球科学 環境学

ライフイノベーション学位プログラム (領域ごとに各々の研究群に属する分野横断型の学位プログラム)

領域: 生物情報(システム情報工学研究群) 食料革新(生命地球科学研究群)

環境制御(生命地球科学研究群) 生体分子材料(生命地球科学研究群)

病態機構(人間総合科学研究群) 創薬開発(人間総合科学研究群)

東京キャンパス(文京校舎)

【募集要項】 <https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/examinee/>

実施研究群	実施学位プログラム
ビジネス科学	法学 経営学

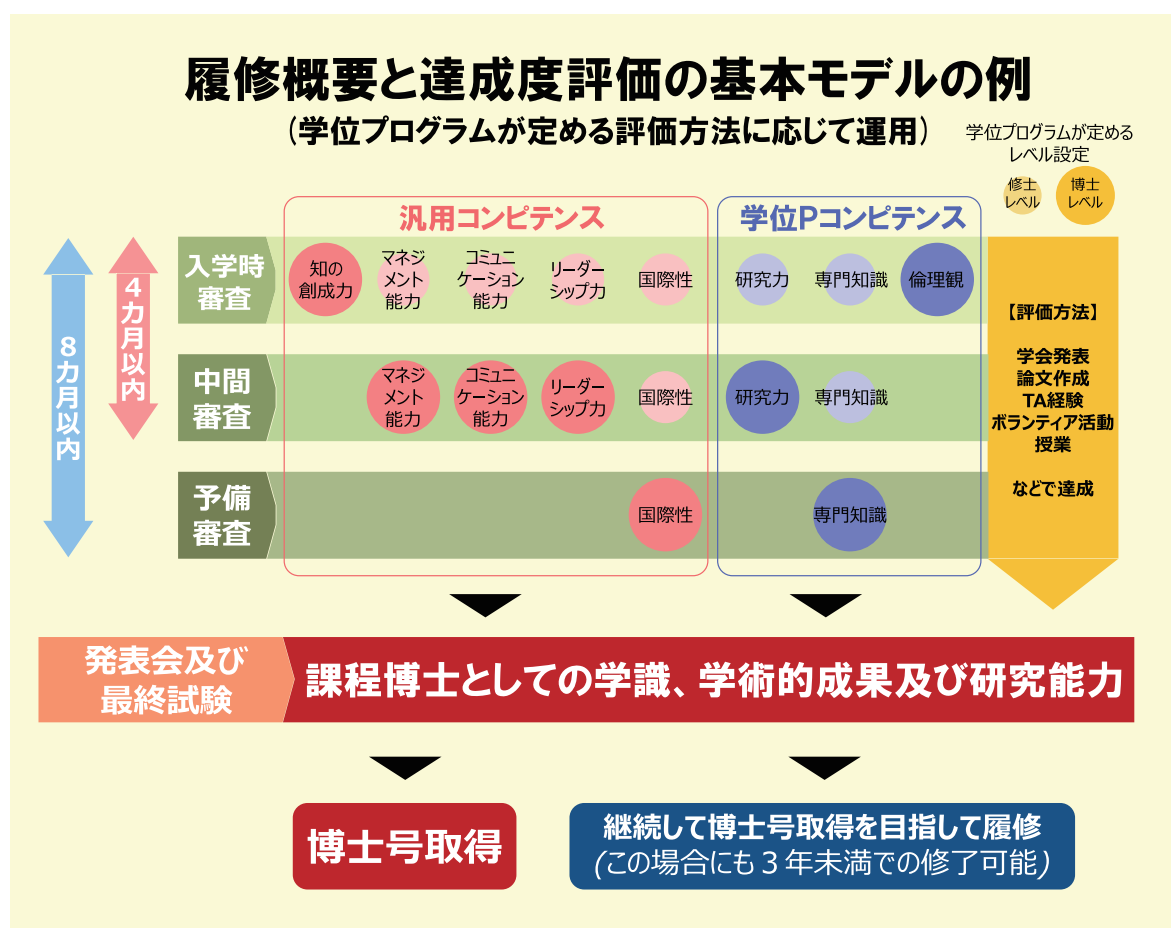


達成度評価とは

本学では、論文作成と共に学生が達成すべき項目を設定して定期的に評価を行う「達成度評価」を採用し、学生が達成度を確実に確認できるように配慮しています。本学の達成度評価とは、入学から修了までに汎用コンピテンス及び専門コンピテンスを確実に習得できるよう各学位プログラムが定める達成度評価の方法に基づいて、定期的に学生の達成度を確認し、きめ細やかな学修支援を行うものです。

早期修了プログラムでは、入学時点において既に「一定の研究業績」や能力を有していると判断され、各学位プログラムが定める各コンピテンスの達成度が確認されますので、通常の学生に比べて早い段階（最短1年）での修了が可能です。

例えば、ある学位プログラムでは入学時、中間審査（入学後4ヶ月以内）及び予備審査（入学後8ヶ月以内）等の3段階以上の審査ステージにおいて、学位プログラムが定める各コンピテンスについて学生の自己評価及び教員による評価を基に、課程博士の学位にふさわしいレベルに達しているかを評価します。



早期修了プログラムにおける教育及び研究指導

e-learning、ゼミ等グループ指導型のオンライン会議ツール、指導教員と学生の個別指導型のコミュニケーションツール等を活用することによって、筑波キャンパスと東京キャンパスのDual-Campusを実現し、社会人に対する多種多様な指導体制の確立を進めています。



令和 3 年度早期修了プログラム履修者数・修了者数

研究群等	ビジネス	数理物質	システム情報	生命地球	ライフ	計
履修者数	0	5	10	21	1 (1)	37 (1)
修了者数	0	3	8	20	0	31

※() は 10 月入学者数を内数で示す

よくある質問

博士後期課程と博士課程はどう違うのですか？また、博士前期課程でも博士号は取得できるのですか？

一般的に大学院は修士課程、博士課程からなり、修士課程を修了後進学するのが博士課程です。本学で実施する「博士後期課程早期修了プログラム」は、修士課程修了者が進学するいわゆる博士課程です。

なお、博士前期課程、博士後期課程というのは、大学院 5 年を前期 2 年、後期 3 年に区分して設置したものであり、設置上の区分の名称です。博士前期課程はいわゆる修士課程ですので、博士号の取得はできません。

修士号を取得していませんが、このプログラムを受けられますか？

修士号を有していない方は、大学院入試の出願前に当該研究群の「出願資格審査」を受け、「本学において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者」との判定を受ける必要があります。

詳しくは早期修了プログラム事務担当までお問い合わせ下さい。

早期修了プログラムを履修する場合、通学頻度はどれくらい必要ですか？

週に 1 回の通学を目安としていますが、詳細は志望指導教員までご相談下さい。

ただし、ビジネス科学研究群については志望指導教員への事前連絡を受け付けておりませんので、ビジネス科学研究群対応の支援室までご相談下さい。

1 年で取得した博士号は、質が低いという評価になりませんか？

本プログラムで取得できる学位は博士（甲）であり、これは通常の博士課程を修了した学生が取得できる学位と同等です。

また、本学では、課程博士の学位に相応しいレベルに達しているかを個々の学生毎に評価する「達成度評価」において定期的に検証するとともに、学位プログラム自体が、教学マネジメント室が実施するプログラムレビューにおいて評価を受けることで、博士号の質及び社会的評価の確保を行うこととしており、同等若しくはそれ以上の質（水準）を有するとの評価を受け得るものと考えています。

その他のご質問は早期修了プログラムウェブサイトをご参照下さい

早期修了プログラムウェブサイト

TOP>よくある質問

<https://www.souki.tsukuba.ac.jp/questions/>



◀スマホの方は
こちらから



入学に必要な経費（令和4年度の例）

大学院入試検定料 30,000 円

入学料 282,000 円（入学手続き時に納付）

授業料 535,800 円（年額）

※入学料・授業料共に、改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

お問い合わせ

● 早期修了プログラムの体制・制度に関するお問い合わせ

筑波大学教育推進部教育機構支援課

早期修了プログラム事務担当

☎ 029-853-7631

✉ souki@un.tsukuba.ac.jp

Google マップ



つくばキャンパス



東京キャンパス

● 研究分野・早期修了プログラム審査要件に関するお問い合わせ

研究群等	対応支援室	連絡先
ビジネス科学 研究群	社会人大学院等支援室 教務*	☎ 03-3942-6918 ✉ business-kyomu1@un.tsukuba.ac.jp
数理物質科学 研究群	数理物質エリア支援室 大学院教務	☎ 029-853-4030 ✉ jimu-pas@un.tsukuba.ac.jp
システム情報工学 研究群	システム情報エリア支援室 大学院教務	☎ 029-853-4979 ✉ sysinfo.admission@un.tsukuba.ac.jp
生命地球科学 研究群	生命環境エリア支援室 大学院教務	☎ 029-853-7808 ✉ seimeiin@un.tsukuba.ac.jp
ライフイノベーション 学位プログラム	グローバル教育院事務室	☎ 029-853-3998 ✉ life-innov@un.tsukuba.ac.jp

対応時間 月～金曜日 9:00～17:00（昼休み：12:15～13:15）（土・日・祝日及び年末年始を除く）
※月曜日 10:00～18:30 火～金曜日 10:00～21:10 土曜日 10:00～20:00
（日・祝日及び年末年始を除く）



筑波大学
University of Tsukuba

■発行 筑波大学教育推進部教育機構支援課

■住所 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

■発行日 2022年5月1日

【別紙】 早期修了プログラム審査要件

－履修に必要な論文数・口頭発表数（2022 年 4 月現在）－

ビジネス科学研究群

学位プログラム	査読付き学術論文数	口頭発表数
法学	2 編以上の査読付き学術論文相当 ただし、うち 1 編は 10 万字程度の分量があること	
経営学	学術誌に掲載された査読付き論文 2 編以上	

数理物質科学研究群

学位プログラム	査読付き学術論文数	口頭発表数
数学	論文 2 編以上 (国際学術誌に掲載済み、または掲載を認められたもの。 1 編は単著であること。)	発表数は問わない
物理学	論文 3 編以上 (国際学術誌に掲載済み、または掲載を認められたもの。)	発表数は問わない
化学	論文 3 編以上 (国際学術誌に掲載済み、または掲載を認められたもの。 筆頭著者あるいは貢献度の高い論文に限る。)	発表数は問わない
応用理工学 電子・物理工学 サブプログラム	論文 3 編以上 (国際学術誌に掲載済み、または掲載を認められたもの。 筆頭著者に限る。)	発表数は問わない
応用理工学 物性・分子工学 サブプログラム	論文 3 編以上 (国際学術誌に掲載済み、または掲載を認められたもの。 筆頭著者に限る。)	発表数は問わない
応用理工学 NIMS 連係物質・材料 工学サブプログラム	論文 3 編以上 (国際学術誌に掲載済み、または掲載を認められたもの。 筆頭著者に限る。)	発表数は問わない

システム情報工学研究群

学位プログラム	査読付き学術論文数	口頭発表数
社会工学	査読付き学術論文 2 編以上 (筆頭著者であることが望ましい。)	発表数は問わない
リスク・レジリエンス工学	査読付き学術論文 1 編以上 (筆頭著者であることが望ましい。)	口頭発表資料 2 編以上 (査読付き国際会議論文が望ましい。)
情報理工	査読付き学術雑誌論文 1 編以上 (主たる著者であること。査読付き国際会議論文でも認められる場合がある。)	発表数は問わない
知能機能システム	査読付き学術論文 2 編以上 (1 編は査読付き国際会議論文でも認められる場合がある。原則として筆頭著者であること。)	国際会議口頭発表 1 件以上 (原則として筆頭著者であり、自身が発表したもの。ポスター発表を含む。)
構造エネルギー工学	査読付き学術論文 2 編以上 (筆頭著者であることが望ましい。)	口頭発表資料 2 編以上

生命地球科学研究群

学位プログラム	査読付き学術論文数	口頭発表数
生物学	筆頭著者の原著論文 2 編以上 (査読付の国際学術誌に掲載済みもしくは掲載可 (in press) であること。)	
農学	筆頭英文論文 2 編以上または筆頭和文論文 4 編以上または筆頭英文論文 1 編と筆頭和文論文 2 編以上 (査読付の学術誌に掲載済みもしくは掲載可 (in press) であること。)	
生命農学	筆頭著者の原著論文 2 編以上 (査読付の国際学術誌に掲載済みもしくは掲載可 (in press) であること。)	
生命産業科学	筆頭英文論文 2 編以上または筆頭和文論文 4 編以上または筆頭英文論文 1 編と筆頭和文論文 2 編以上 (査読付の学術誌に掲載済みもしくは掲載可 (in press) であること。)	
地球科学	筆頭著者の原著論文 2 編以上 (査読付の国際学術誌に掲載済みもしくは掲載可 (in press) であること。)	
環境学	学位論文に直接関連する筆頭原著論文が 2 編以上公表されていること	

ライフイノベーション学位プログラム

(領域ごとに各々の研究群に属する分野横断型の学位プログラム)

領域	査読付き学術論文数	口頭発表数
生物情報 (システム情報工学研究群)	学位論文に直接関連する査読付き筆頭著者英語論文 2 編以上 (2 編のうち 1 編は査読付きの proceedings でも可。ただし残り 1 編とは独立した内容であることを求める。)	筆頭発表者として国際学会発表 1 回以上 (ポスター・口頭の別は問わない)
食料革新 (生命地球科学研究群)	学位論文に直接関連する査読付き筆頭著者英語論文 2 編以上	筆頭発表者として国際学会発表 1 回以上 (ポスター・口頭の別は問わない)
環境制御 (生命地球科学研究群)	学位論文に直接関連する査読付き筆頭著者英語論文 2 編以上	筆頭発表者として国際学会発表 1 回以上 (ポスター・口頭の別は問わない)
生体分子材料 (生命地球科学研究群)	学位論文に直接関連する査読付き筆頭著者英語論文 2 編以上	筆頭発表者として国際学会発表 1 回以上 (ポスター・口頭の別は問わない)
病態機構 (人間総合科学研究群)	学位論文に直接関連する査読付き筆頭著者英語論文 2 編以上	筆頭発表者として国際学会発表 1 回以上 (ポスター・口頭の別は問わない)
創薬開発 (人間総合科学研究群)	学位論文に直接関連する査読付き筆頭著者英語論文 2 編以上	筆頭発表者として国際学会発表 1 回以上 (ポスター・口頭の別は問わない)

募集要項の入手方法

下記のウェブサイトよりダウンロードできます。

郵送、電話およびEメールによる請求には応じられませんのでご注意ください。

筑波キャンパス

(数理物質科学研究群・システム情報工学研究群・生命地球科学研究群・ライフイノベーション学位プログラム)

▼ 募集要項

大学院募集要項ウェブサイト：<https://www.ap-graduate.tsukuba.ac.jp/>

▼ 大学院入試に関するお問い合わせ

筑波大学教育推進部入試課大学院入試

住所	〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1
TEL	029-853-2230、2231
対応時間	月～金曜日 9:00～17:00（昼休み：12:15～13:15） （土・日・祝日及び年末年始を除く）
Email	dai.daigakuinka@un.tsukuba.ac.jp （タイトル・受験希望学位プログラム/専攻・内容・お名前・電話番号をご記入のうえ お問い合わせ下さい）

東京キャンパス

(ビジネス科学研究群)

▼ 募集要項

東京キャンパスホームページ：<https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/>

▼ ビジネス科学研究群大学院入試に関するお問い合わせ

筑波大学社会人大学院等支援室教務

住所	〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1
TEL	03-3942-6918
対応時間	月曜日 10:00～18:30 火～金曜日 10:00～21:10 土曜日 10:00～20:00 （日・祝日及び年末年始を除く）